歯を大切にするための情報をお届けします!

健口ニュース

ビバ歯科・矯正小児歯科

047-421-0118

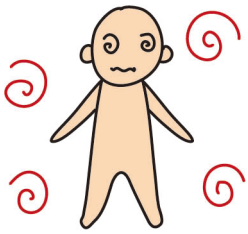
お口の健康と免疫力の関係

免疫力は、私たちの体を風邪やインフルエンザなどの感染症から守り、健康を維持するためにとても大切なものです。実は、この免疫力とお口の健康が深く関わっていることをご存じでしょうか？

お口は体内への入口

お口は、食べ物や飲み物、空気が体に入る大切な入り口であり、常に多くの細菌が存在しています。健康な状態では、この細菌バランスが適切に保たれていますが、歯や歯ぐきが不健康になると、細菌が増えすぎて炎症を引き起こすことがあります。この炎症は「歯周病」として知られ、進行すると免疫力にも悪い影響を与えることがあります。

歯周病が進行すると、歯ぐきが腫れたり出血しやすくなるだけでなく、全身に慢性的な炎症が広がることがあります。このような慢性の炎症が続くと、免疫システムが過剰に働く一方で、全体的な免疫力が低下してしまいます。そうなると、風邪やインフルエンザといった感染症にかかりやすくなるだけでなく、糖尿病や心臓病などのリスクも高まることがわかっています。



免疫力に影響するお口の状態

以下は、免疫力に特に影響を与えるお口の状態の主な例です。

歯肉炎や歯周病

進行した虫歯

お口の中の傷や炎症

ドライマウス

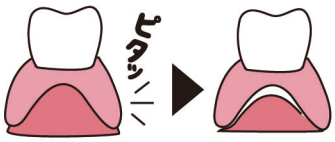
お口のケア不足

お口の健康を守るために

お口の健康を守るためには、毎日の丁寧な歯磨きが大切です。歯ブラシだけでなく、歯間ブラシやデンタルフロスも活用し、歯と歯の間や歯周ポケットに溜まった汚れをしっかりと除去しましょう。また、定期的に歯科医院を受診し、プロフェッショナルケアを受けましょう。

ぴったり合っていた入れ歯が合わなくなる原因

口の中の変化



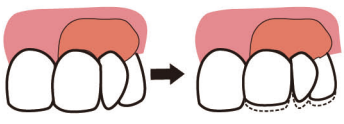
歯茎や顎骨の変化

歯を失った部分は、骨や歯茎が痩せやすくなる傾向があります。そのため、もともとぴったり合っていた歯茎と入れ歯の内面に、少しずつ隙間ができていき、次第に合わなくなることがあります。

口の中の健康状態の変化

例えば、歯茎が炎症を起こしたり、口の中が乾燥しやすくなったりすると、入れ歯が合いにくくなることがあります。

入れ歯の変化



入れ歯の経年劣化や摩耗

入れ歯は主に樹脂製（プラスチック）で作られているため、素材の特性上、経年劣化が避けられません。長年使用することで、入れ歯の表面に細かいヒビが入ったり、使用頻度が高い部分が少しずつ摩耗していきます。

入れ歯の破損や変形

入れ歯を落としたり、何かにぶつけたりすると、割れたり形が変わったりすることがあります。